

人生は、毎日が新しい。



Blue Heaven  
ブルーヘブン

由紀さおり

小林豊 (BOYS AND MEN) 柳ゆり菜 本田剛文 (BOYS AND MEN)

おかやまはじめ 岩橋道子 終瑠美 鈴木信二 関口アナン 松嶋亮太 中田圭祐 小池里奈 田村佑久 (BOYS AND MEN) 寺泉憲  
大和田獏 寺脇康文

原作「ブルーヘブンを君に」 秦建日子 著 (河合文庫) 主題歌「愛は花、君はその種子」 由紀さおり

監督：秦建日子

製作：上條典夫 谷口誠治 後藤一俊 井川麗郎 野藤健太郎 エグゼクティブプロデューサー：中西康浩 山口 賢 竹田太郎 大島 奇 伊神 哲 プロデューサー：内海直大 中村武史 石塚清和 アソシエイトプロデューサー：村田 豊  
脚本：秦建日子 小林 昌 脚本：大内 幸 脚本：石川 洋 美術：野々加聡 執導：中山まこと スタylist：井手珠美 ヘアメイク：田嶋ちひろ 及川英子 編集：西尾光男 記録：福業明子 制作担当：竹田和史 助監督：北川博康  
製作委員会：電通 東海テレビ放送 フォーチュンエンターテインメント フォワードインターナショナル 中広 サンダーワークプロモーション 中日新聞社 フムローズ  
制作プロダクション：フィンエンターテインメント 配給：ブロードメディア・スタジオ 後援：岐阜県 特別協力：池田町 那珂川町 大野町 大垣市 協力：産経新聞社 支援：地方創生ムービー2.0で岐阜を元気にする会 大川フィルムコミッション  
特別協賛： 岐阜ダイハツ販売株式会社 協賛：アビ株式会社 岐阜県 岐阜市 OKB KAWAMOTO JUNG GARDEN イオンモール株式会社

想い続けた夢を叶えるため、初めてあの青い空へ——  
生きる感動と喜びに包まれる、奇跡の物語。



由紀さおり、映画初主演。人気&実力派俳優共演。

雄大な岐阜の空と大地を舞台に紡がれる、  
かけがえのない人生と、真実の愛の物語。

「夜明けのスカット」でデビューしてから2019年に50年を迎え、コンサートツアー、ひとり芝居など、  
今なお精力的に活動する由紀さおりの映画初主演となる本作は、  
不可能の代名詞といわれた「青いバラ」を品種改良により生み出した実在のバラ育種家の女性をモデルに、  
いくつになっても夢を諦めない人生の素晴らしさを描く感動作。

共演に、BOYS AND MENのメンバーとして俳優業にバラエティにマルチな活躍をみせる小林豊と本田剛文、  
「こは退屈迎えに来て」「チア☆ダン」女子高生がチアダンスで全米制覇しちゃったホントの話」の柳ゆり菜。  
さらに、大和田獏、寺脇康文など実力派の豪華俳優陣が脇を固める。

監督は、本作が映画監督3本目となる秦建日子。  
「アンフェア」シリーズの原作などを手掛け小説家としても活躍する秦自身が描くオリジナルストーリーで、  
誰もが共感し勇気をもらえる、まるで一凜のバラのような美しい作品が完成した。

# 生きること。楽しむこと。 それは、挑戦を続けること。



不可能を可能にしてきた——  
園芸家・冬子、63歳。  
奇跡を信じて挑む、  
大空への壮大な  
「夢」とは——。



鷺坂冬子(由紀さおり)、63歳。誰にも作れない  
と言われた、世界初の青いバラ「ブルー・ヘブン」  
の生みの親として、園芸家としてはちょっとだけ  
有名だけれど、今は孫や家族に囲まれて暮らす  
普通のおばあちゃん。そんな冬子には、家族に  
言えない秘密があった。がんが再発して現在  
余命半年のステージ4と診断されたのだ。  
「治療に専念して余命を延ばそう。まだまだ  
やり残したことがあるだろう!」主治医の川越  
(大和田獏)の叱咤激励に、冬子はある“やり残した  
こと”を思い出す。それは、ハングライダー  
で空を飛ぶことだった。病気のことは内緒に  
したまま、冬子は着込(小林豊)と正樹(本田  
剛文)の二人の孫とその友人で溶接工の夏芽  
(柳ゆり菜)を巻き込み、不可能と言われた夢  
にチャレンジしていく…。



由紀さおり、小林豊(BOYS AND MEN)、柳ゆり菜、本田剛文(BOYS AND MEN)、おかもちはじめ、岩橋道子、枝瑠美、鈴木信二、  
関口アナン、松崎亮太、中田圭祐、小池里奈、田村佑久(BOYS AND MEN)(友情出演)、寺泉実、大和田獏、寺脇康文  
監督:秦建日子「キスできる餃子」「クハナ!」 脚本:秦建日子、小林昌 原作:秦建日子「ブルーヘブンを君に」(河出文庫)  
2020年・93分・アメリカンビスタ ©2020「ブルーヘブンを君に」製作委員会 <https://blueheaven-movie.jp/>

## 6 / 5 (金) 全国公開